

令和5年度 第5回 余坂町評議員会 議事録

- 1) 開催日時 令和5年12月3日(日) 午後7時～
- 2) 開催場所 余遊亭 2階 多目的室
- 3) 出席者 13名中11名(欠席2名)
- 4) 議案  
第1号議案 秋祭りについて 水野 東町会長  
今年の秋祭りについての意見をいただきました。(P.2)  
<手曳、中山、若衆・子ども連より>  
これを踏まえ、次回保存会に報告します。

- 第2号議案 犬山祭保存会報告 水野 東町会長  
11月23日 第6回開催。(議事内容：保存会HP参照)
- ・秋祭りの総括
  - ・来年の秋祭り開催について、次回、各町内から意見徴収
  - ・来年の試楽は、神前から13両揃え、夜車山出発を計画  
中(手曳委員長 浅野より)
- 次回 保存会理事会 12月16日

町内としての意見。

- ① 来年の秋祭：(1号議案の意見のとおり)  
⇒今年と同様の状態なら、余坂としては「不参加」を表明したい。
  - ② 来年の本祭：試楽13町内、神前より夜車山出発(案)  
⇒しっかりした計画のもと、行って頂きたい。
- ※ 秋祭り後、保存会よりメール連絡(P.3)  
領収書の再発行依頼：結局、理由の説明はなし。

- 第3号議案 秋葉神社祭礼・秋葉神社火祭り・冬至弘法(回覧済)  
伊藤 当番長：みなさまご参加をお願いします。  
令和5年12月17日(日)
- 秋葉神社祭礼>余坂天神社  
午前10時30分～
  - 冬至弘法>弘法堂  
午後2時～
  - 秋葉神社火祭り>余坂天神社  
午後6時～

- その他 ・草刈り実施(ご協力御礼) 藤沢 西町会長  
令和5年11月26日  
⇒当日は、39名の方に参加いただきました。  
ご協力ありがとうございました。

- ・門松・注連縄造り(報告) 伊藤 当番長  
令和5年12月24日 午前9時～  
今年は、注連縄を購入しました。  
今後、門松作りも厳しくなると思います。

以上

<振り返り>

-----  
10/21(土) の 車山曳き廻し  
-----

手曳 小林

練習にもなるので、やって良かったと思います。“今回”は です。  
お金等の内部事情を知ってる手曳は、 ? です。

今回の秋祭りについての手曳（自分）の意見として、

- ① 人集めが大変だった。（予定がギリギリまでわからない等）
- ② 始まりの時間が遅かった。緊張が疲れに変わる。
- ③ 統一感が無い。提灯、運行。
- ④ 夜車山の準備にとまどっていた町内があり、今後不安。

が、それにより、提灯の点灯時間が遅くなったのは、良かったのではないかと。

そもそも、いつも点灯開始から終了までが長いかと。

提灯の耐久時間を考慮してのデータ取り有り。

- ⑤思ったより観光客が多かった。宣伝無し？当日のSNS とかあがったりしてたので、今後もあるかと。

余坂は、井上印刷を曲がってきましたが、それで良かったと。

緊急車両の通路確保必要かと。実際春も何台も来てますし。

まあ、お金の問題が 1 番ですね。

手曳も、それが改善されないと、存分に楽しめ無いかと思います。

後はやるかどうかは、先に決めて欲しいです。年間行事として。

手曳 澤田

○スケジュールが中途半端・・・どうせやるなら午前中からやれば良かったのでは。

○目的がやっぱり分からない・・・手曳としては楽しかったが、何のための秋祭りだったのか。

8町内しか車山を出さなかった、春の試楽で夜車山 13 両を城前に集めるための練習になったのか？

保存会として今回の秋祭りで何か得たのか？

○開催決定の時期・・・手曳を集めることを考えたら、もっと早い時期に開催を決定すべき

○費用の問題・・・言わずもがな

子ども連

寒さ対策が十分ではなかった

若衆

子どもたちの夜ご飯食べる場所と、それまでの時間

-----  
10/22(日) からくり町巡り  
-----

中山 小島

毎年同じようなそれなりの観客で、良かったとは思いますが、2回目の儀は必要だったのかは疑問が残る催しでした。

<< 保存会とのメール交換 >>

12月2日 各位

お世話になっております。

10月21日の祭屋台等製作修理技術者会研修会の関連イベントに際しまして、ご出展いただき誠にありがとうございました。この度、祭屋台等製作修理技術者会研修会の事務局より、8町内の出展料の領収書を要望されましたので、お手数をお掛け致しますが、理事各位の印鑑をご持参の上、事務局までお越しいただきたく存じます。

(10時~12時、13時~15時の時間帯でお願いします。)

お忙しいところ申し訳ございませんが、一週間以内に来ていただけますと幸いです。

どうぞよろしくお願い申し上げます。

(一社) 犬山祭保存会事務局

-----返信-----

12月2日 犬山祭保存会事務局様

余坂町の水野です。

秋祭り補助金は、保存会より頂き、既に領収書は提出しています。

技術者研修会へは、保存会より発行されるのが、筋ではありませんか？

私共が、二重に頂いたこととなります。

明快な回答を頂いた上、参上します。

-----保存会より-----

12月3日 水野様

お世話になっております。

昨日お伝えいたしました秋のイベント出展料の領収書の件は、技術者会研修会の主催である**祇園山鉾連合会が、文化庁の補助金で開催された関連イベント等**の処理に関し要望された事でありませう。

その他、保存会事務局としても様々な事後処理を文化庁から要請されており、翻弄されている所でありませう。

事務処理上、不明瞭なお願ひではありますので、ご協力いただければやむを得ないこととございませう。

溝口

-----返信-----

12月6日 溝口さまへ

余坂の水野です。

犬山祭保存会の領収書では、

**祇園山鉾連合会に交付された文化庁の補助金を犬山の秋祭の運営に流用したこと**になるので、技術者研修会の関連イベントに任意に出展したということで、参加した車山毎の領収書が必要となった。と理解しましたが、間違ってますか？

領収書が無いと不都合ならば、参りますが、12/9でも良いですか？

それ以前なら、代理人に託しますが。

-----保存会より-----

12月7日 水野様

お世話になっております。ご面倒をおかけして申し訳ございませう。

12月9日でも、代理人でも、どちらでも良いです。

代理人の場合は、代理人の印を持参していただくようお願いします。

(一社) 犬山祭保存会事務局 溝口